

2018年4月2日

各位

株式会社 関西みらいフィナンシャルグループ  
株式会社 関西アーバン銀行  
株式会社 近畿大阪銀行  
株式会社 み な と 銀 行

### お客さま本位の業務運営の実践に向けた取組みについて

株式会社関西みらいフィナンシャルグループ(社長 菅 哲哉)は、2017年3月30日に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」(以下「本原則」)を採択することを決定いたしました。あわせて、本原則の採択を踏まえ、当社およびグループ各銀行(関西アーバン銀行、近畿大阪銀行、みなの銀行)共通の方針として、別紙のとおり、「関西みらいフィデューシャリー・デューティー基本方針」(以下「本基本方針」)を新たに制定しましたので、お知らせいたします。

当社は、地元関西経済への深度ある貢献を実現するための「新たなリテール金融サービスモデル」の構築に向け、その創設にあたり、関西の未来とともに歩む金融グループとして、「お客さまとともに成長する」、「地域の豊かな未来を創造する」、「変革に挑戦し進化し続ける」ことを経営理念として掲げました。このような経営理念を実現するためには、お客さま一人ひとりに真に寄り添ったサービスの提供に向けた取組みを徹底し続けることが何よりも重要であると考えています。

グループ各銀行は、これまでもお客さま本位の業務運営に取り組んでまいりましたが、本年4月1日の経営統合も踏まえ、本基本方針のもと、グループ一体となってお客さまの資産運用・資産形成サポートの充実に資する業務運営に取り組んでまいります。

(ご参考)

関西みらいフィナンシャルグループの「お客さま本位の業務運営」については、  
([https://www.kmfg.co.jp/other/fiduciary\\_duty/index.html](https://www.kmfg.co.jp/other/fiduciary_duty/index.html))からご覧いただけます。

以 上

「関西みらいフィデューシャリー・デューティー基本方針」の概要

関西みらいフィデューシャリー・デューティー基本方針

当社は、金融商品の販売をはじめとする様々な金融サービスにおいて真にお客さま本位の取組みを徹底していくための方針として、「りそなフィデューシャリー・デューティー基本方針」を踏まえた、「関西みらいフィデューシャリー・デューティー基本方針」を定め、当社およびグループ各銀行共通の方針として公表いたします。

当社は、地元関西経済への深度ある貢献を実現するための「新たなリテール金融サービスモデル」の構築に向け、関西の未来とともに歩む金融グループとして、“お客さまとともに成長する”、“地域の豊かな未来を創造する”、“変革に挑戦し進化し続ける”ことを経営理念として掲げています。このような当社の経営理念の実現にあたっては、お客さま一人ひとりに真に寄り添ったサービスの提供に向けた取組みを徹底し続けることが何よりも重要であると考えています。本方針のもと、当社およびグループ各銀行はお客さま本位の業務運営の徹底に向けた具体的な取組みを実践し、その取組状況を定期的に公表いたします。また、本方針の定期的な見直しも含め自らの変革に挑戦し続けます。

**I. 基本姿勢**

- お客さまからの信頼を託された者(フィデューシャリー)として高い専門性と倫理観を持ち、お客さまの喜びや幸せに最大の価値を置き、真にお客さまのためとなる質の高い金融サービスを継続的に提供します。

**II. 最適なサービスの提供**

- お客さまの金融知識、取引のご経験、ご資産の状況、ご購入の目的などに照らして、適切な情報の提供・説明を行い、お客さまにふさわしい商品・サービスの提供をいたします。
- 商品・サービスの利点だけでなく、リスクや手数料その他の費用など重要な情報についても、十分ご理解いただけるよう分かりやすく適切な説明をいたします。
- 商品・サービスの説明を行う方法・時間・場所等についても、お客さまのご意向をふまえるとともに、利便性の向上にも努めてまいります。

**III. 人材・組織**

- お客さまの最善の商品・サービスを提供していくため、適正な評価・報酬体系のもと、人材の知識・スキルの向上に継続的に取り組んでまいります。
- 当社グループとお客さまとの間、あるいはお客さまと他のお客さまとの間等で発生する利益相反を防止するため、利益相反管理方針を定め、適切な管理を行ってまいります。